

- 問1 1185年に源頼朝が朝廷から設置の許可を得て、全国の荘園や公領ごとに配置した、土地の管理や年貢の取り立て、警察活動などを行う役職を何といいますか。 (2023年 岩手県公立入試 類似)
1. 検非違使 2. 守護 3. 執権 4. 地頭
- 問2 承久の乱に勝利した鎌倉幕府は、敗れた朝廷の監視や京都の警備、および西日本における支配を強化するために、新たに京都の拠点へ配置した役職として適切なものを選びなさい。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
1. 執権 2. 問注所 3. 鎮西探題 4. 六波羅探題
- 問3 鎌倉時代に宋から日本へ伝えられた仏教の一派で、座禅という修行によって自分自身の力で悟りを開くことを重視し、当時の武士たちに広く受け入れられた宗派は何ですか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
1. 禅宗 2. 時宗 3. 浄土宗 4. 日蓮宗
- 問4 1221年に後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして兵をあげた「承久の乱」ののち、幕府が朝廷の動きを監視し、あわせて京都の警備や西国の統轄を行うために、京都に新たに設置した機関はどれですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. 侍所 2. 六波羅探題 3. 問注所 4. 政所
- 問5 鎌倉時代の農業技術や制度について説明した資料において、当時の生産力を向上させた要因として説明される「二毛作」の内容として正しいものはどれですか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
1. 同じ土地において、1年のうちに米とそれ以外の作物を組み合わせて2回栽培すること。 2. 同じ作物を1年に2回、同じ田んぼで収穫できるように品種改良を行うこと。 3. 2年間にわたって同じ土地を休ませ、土壌の肥沃さを回復させてから耕作を行うこと。 4. 1つの大きな耕地を半分に分け、半分で稲作、もう半分で畑作を同時に行うこと。
- 問6 鎌倉幕府において、将軍と主従関係を結んだ武士を何と呼びますか。また、彼らが地方の軍事・警察の職務を担うために、国ごとに置かれた役職として正しい組み合わせを選びなさい。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
1. 足軽と国司 2. 御家人と守護 3. 足軽と守護 4. 御家人と地頭
- 問7 鎌倉時代、二度にわたる元（モンゴル帝国）の襲来（元寇）に対し、鎌倉幕府が博多湾の海岸沿いで行った防衛策の説明として、最も適切なものはどれか。 (2016年 茨城県公立入試 類似)
1. 元軍の上陸を困難にするため、石塁（防塁）と呼ばれる石垣を築いた 2. 北方の警備と開拓を兼ね、現地に屯田兵を派遣して防衛にあたさせた 3. 海岸線に高い木柵を並べ、火薬を用いた武器（てつほう）を防いだ 4. 大宰府を防衛するため、水城や大野城といった大規模な城を築いた
- 問8 13世紀後半、モンゴル帝国のフビライ・ハンが国号を改め、2度にわたって日本の九州地方へと侵攻してきた中国の王朝を選びなさい。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
1. 宋 2. 隋 3. 元 4. 明
- 問9 1221年、鎌倉幕府の三代将軍である源実朝が暗殺された後の政治的混乱に乗じ、幕府を倒して朝廷の権力を取り戻そうと兵を挙げた人物として正しい人名を選びなさい。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
1. 後醍醐天皇 2. 後鳥羽上皇 3. 白河上皇 4. 後白河法皇
- 問10 13世紀、モンゴル帝国の第5代皇帝であるフビライ・ハンに長年仕えたイタリア出身の旅行家で、帰国後にアジア各地の情勢を「東方見聞録」としてまとめた人物は誰ですか。 (2026年 青森県公立入試 類似)
1. 北条泰時 2. イブン・バットウータ 3. ヴァスコ・ダ・ガマ 4. マルコ・ポーロ
- 問11 13世紀後半、鎌倉幕府が「元仁の徳政令」を出した主な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 海外との貿易を独占し、大量に流入した宋銭の流通を制限することで、物価の安定と幕府の財政再建を図るため。 2. 全国的な飢饉による農民の反乱を防ぐため、年貢の減免を約束し、公家や寺社の所有する土地を強制的に再分配するため。 3. 戦国大名の勢力が拡大する中で、幕府の権威を回復するために、有力な武士たちに忠誠を誓わせる新たな行動規範を定めるため。 4. 二度にわたる元軍の侵攻を防いだものの、十分な恩賞を与えられず、貨幣経済の浸透により生活が困窮した御家人を救済するため。
- 問12 鎌倉幕府の三代執権である北条泰時が、一二三二年に制定した法令について述べた文として正しいものはどれですか。 (2022年 高知県公立入試 類似)
1. 武士の社会における慣習や道徳をもとに、裁判の公平な基準を示すために制定された最初の武家独自の法律である。 2. 戦国大名が自分の領国内をより効率的に統治するために、独自に定めた「分国法」と呼ばれる法律の総称である。 3. 元軍の侵攻のあと、恩賞を十分に得られず生活が困窮した御家人の借金を帳消しにするために制定された法律である。 4. 朝廷の律令制度を完全に否定し、天皇や貴族にも幕府の支配を徹底させるために作られた全国統一の法典である。
- 問13 12世紀後半、日宋貿易によって中国との交流が盛んになる中で、僧の栄西が宋から伝えた仏教の一派があります。幕府の保護を受けて武士層を中心に広まり、座禅などの修行を重視したこの宗派の名称として適切なものを選んでください。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 浄土真宗 2. 時宗 3. 浄土宗 4. 臨済宗
- 問14 鎌倉時代、承久の乱のあとに領地をめぐる争いが増えたことを受け、三代執権の北条泰時が制定した武家独自の法律を何といいますか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 建武の新政 2. 御成敗式目（貞永式目） 3. 十七条の憲法 4. 武家諸法度
- 問15 鎌倉時代には、中国（宋）から新しい仏教の宗派が伝えられました。そのうち、座禅を修行の基本とする禅宗について、開祖とその宗派の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 岩手県公立入試 類似)
1. 聖武天皇が国分寺を建立し、仏教による国家の安定を図った。 2. 栄西が曹洞宗を伝え、道元が臨済宗を開いた。 3. 栄西が臨済宗を伝え、道元が曹洞宗を開いた。 4. 最澄が天台宗を伝え、空海が真言宗を開いた。